

シガレットライター安全基準

1 注入式ガスライター

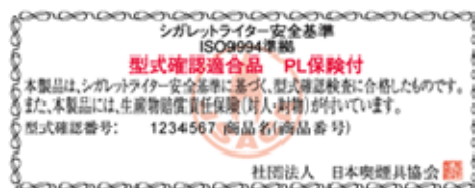
社団法人日本喫煙具協会では、ISO 9994-2005 に準拠した「シガレットライター安全基準」を制定し、この基準に基づいた型式確認検査を実施している。

検査は会員が製造・販売するガスライターを対象に、公的検査機関へ委託して実施している。

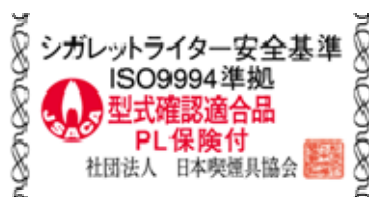
検査に合格したものは、社団法人日本喫煙具協会に型式登録され、型式確認証明書が交付される。また、型式確認検査合格品に対して、「適合品カード」及び「適合品シール」を発行している。主な検査項目は次のとおり。

表 主な検査項目

炎の高さテスト	炎の高さが安全な範囲に調整できること
炎の消火テスト	炎が完全に消火すること
耐落下性テスト	1.5mの高さから3回落下させてもガス漏れなどがないこと
耐熱性テスト	65 の温度環境に4時間置いてもガス漏れなどがないこと
耐炎性テスト	部品が燃えたり変形しないこと
耐圧性テスト	55 における蒸気圧の2倍の内部圧に耐えられること



適合品カード（個装箱に封入）



適合品シール（ディスプレイに貼付）

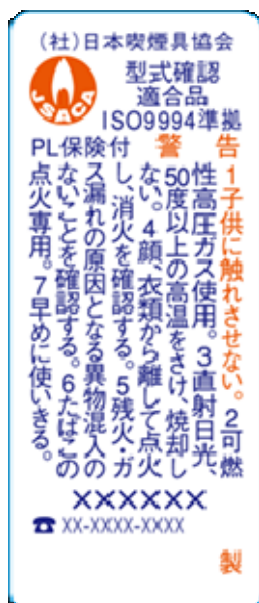


適合品シール（取扱説明書や製品に添付）

2 ディスポーザブルライター

平成17年6月より、上記型式確認検査の対象となり、検査に合格したライターに対して、「適合品ラベル」を発行している。

なお、これとは別に、財団法人製品安全協会が定める「携帯用簡易ガスライターの認定基準」の検査に合格し、「SGマーク」が貼付された製品もある。



適合品ラベル (製品に貼付)



SGマーク (製品に貼付)